

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

①同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい

2019年(平成31年) 4月号 No. 373 発行: 沖縄県中小企業家同友会 編集: 広報委員会 千901-0152 沖縄県那覇市小樽1831番地1 沖縄産業支援センター603号 ☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208 http://www.okinawa.doyu.jp E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp



今までの事業経験が 新しいことを生み出す

(有)フィーチャー企画 取締役社長 伊波 亜矢子 氏

今回は、浦西支部で役員として活躍している(有)フィーチャー企画・社長の伊波亜矢子氏を訪ね、喜納正博会長と共に歩んだ創業からの歴史と事業内容について伺いました。

元々、喜納会長は個人事業としてパソコン教室を始め、喜納会長の奥様は看護師をしていました。脳溢血で倒れそのまま他界。喜納会長自身も「筋ジストロフィー症」ということもあり、訪問

介護の事業をするため、二〇〇三年十一月一日に伊波社長と一緒に「フィーチャー企画」を立ち上げました。伊波社長は、会長の奥様が看護師時代に病院に家政婦として出入りし、入院患者のサポートをしていました。当初は二名のお世話で、他の患者さんやその家族からの要求に最大十三名程をみるこ

とになったそうです。現在は、訪問介護だけに留まらず、利用者やその家族からの要望で住宅型有料老人ホーム、高齢者向けデイサービス、障がい者向けデイサービス等へ事業を拡げています。また、障がいがある方でも活躍できる場を提供し、雇用を増やす予定です。現在、社員は(有)フィーチャー企画・(株)KINAと合わせて三〇〇名程で、最高年齢は七十八歳、十年以上のキャリアの方も多いとのこと。伊波社長は、人間的な勉強・経営の勉強など沢山学んできたそうです。そんな中、ある経営塾で「社員の充実」が一番だということを知り、自分



伊波社長と喜納会長



沖縄初の難病障がい者に特化したグループホームを!

比横のつながりが大きく、経営者として様々な気付きがあったこと、役員として活動することに意義がある事に気付いたと話されました。趣味は、お酒が好きで同友会の仲間と飲みに行くことも多く、とにかく人と接していることが好きとのこと。自宅でも飲みながら撮りためたドラマを見ることも多く、その中で言われたいセリフがあると、それをメモして会社の朝礼等でその話をすることも多いとのこと。

今後の事業展開としては、経営指針作成講座に参加した喜納会長の十年ビジョンが感動するぐらい素晴らしいものなので、それを実現するために自分達がどうやって動くかが課題です。人材不足から外国人雇用も考えており、そのためには外国人を受け入れるための組合を作るのも検討中です。また、給食(配食)センター・病院・看取り事業なども含めてこの社会が抱えている問題を解決

《会社概要》 (有)フィーチャー企画 取締役社長 伊波 亜矢子 氏 (浦西支部) 所在地/ 宜野湾市字嘉数2-2-1 広栄メディカルビル2F TEL/ 098-890-1797 事業内容/ サービス業 (総合介護事業)

第33回 定時総会 日時 4月26日(金) 16:00~20:30 会場 ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー2階 <内容> 第I部「総会議事」(16:00~17:30) 第II部「記念講演」(17:35~19:00) 第III部「懇親会」(19:15~20:30) <記念講演> テーマ 「人を生かす経営」で激変の時代を克ち進む ~企業経営と同友会運動は不離一体~ 講師 エイバックス(株) 代表取締役会長 加藤明彦氏 (愛知同友会 会長・中同協 副会長)

決するために様々なことに取組まないとはいけなと話されています。沖縄初の難病障がい者に特化したグループホームもその一つで、今までの事業経験が新しいことを生み出しています。障がい者の家族の高齢化など様々な問題も今後あるようですが、身体障がい者や高齢者に関する受け入れをきちんとできる会社を目指していきたくと力強く語って頂きました。話しをすればするほど社会の色々な問題とそれに関する解決のための事業展開ができそうだと明るく語られ、いつまでも話を聞いていたいなと感じたインタビューでした。(あいエフピー・大浜博文)

茶論 凄腕ウチナー女性経営者の血を引く友人とのランチ席での「女は男の一人や二人を養えないと言われ続けている。男は、でしよ」といふ。軽いなすと「あなた本心にウチナーンチュウ?」と目を白黒させた。私だつてリアルな生活は女性が担うのだから、ソレキ骨が一本足らない男社会の沖縄に生きてきた(長男を養育する力に男を養う力に教えられたことなんてなかった)しかし、社会の現実、慰謝料ナシ・養育費ゼロであつた。離婚女性が単独で子を育てている。旦那の母親は、四歳の時にモッコに担がれ尻類(ジュリ)として売られ育ち、戦火を生き抜き、軍政府を相手にビジネスをしかけた。何功した。それなのに何ウエイ旋風にかきまわされ、身に覚えのない税の罪に問われ、三年間法廷で戦い続け勝訴した。その生きざまは太陽のようで挑戦するエネルギーに溢れ、人情と温情が激しく交錯する強いDNAを奮起させてくれる。私達には、全国女性部になつた強いアンマードンがあることを自覚したい。男女共同参画社会の実現が遅々として進まないが、碧の会三十周年の節目に到来した。この大きな視野で考えてみたいものだ。(新城恵子)

### 支部例 多様性を活かす ダイバーシティ経営を考える

三月七日、名護市産業支援センターにて北部支部例会が三十一名の参加で開催されました。



グループ討論で学びを深める

今回は、支部の健康者委員会と合同企画で、就業継続支援事業所を運営されている(株)しまねこ・社長の権代朝子氏に、「福祉施設等を活用した人材

確保し、やんばるでの取り組み事例」をテーマに報告いただきました。権代社長の経歴や就業支援のきっかけ（福岡で経営しているペット美容室に来た障がいをもつ子供との出会い）や、日本の人口問題から、国の政策、働きづらさを抱えた人の雇用機会を検討し多様性を活かすダイバーシティ経営といった社会情勢、事業所の種類や施設外就労といった障がい者雇用・就業支援についての基本的なことについて話されました。実際に、北部地域の取り組みを映像で紹介。宇根自

### 支部例 人生の転機を乗り越えたものづくりへの熱い思い



桑江祥子氏

三月十三日、うるマルシェにて中部支部例会を三十名の参加で開催しました。

（同）桑江祥子氏に「沖

動車での車清掃、沖縄アイケンのホテル客室清掃のようす、企業担当者のコメントや、実際に働く方の声など、パワーポイントを活用して、非常にわかりやすくまとめてお

り経営者の観点からお話いただくことで、さらに参加者にとってしつくり理解できる報告でした。グループ討論では、北部地域の就業支援事業所など「福祉関係の参加者

縄県唯一無二のものづくり企業を目指して、零細企業の挑戦」をテーマに報告していただきました。

県内で唯一オーダーメイドの各種機械や金型の設計・制作をする会社を起業して三年、自身のものづくりと人材育成に対する熱い想いを語り、金融関係の仕事から建築設



桑江氏の話真剣に聞く参加者

も多く、経営者からの質問も飛び交い、障がい者雇用や、実際の雇用に向けた橋懸りとして、有意義な時間となりました。（株）アイランドプロジェクト・新井章仁）

### 職場での環境経営を考えよう！



職場で環境経営を考える上でキーワードは、「循環型社会」、「低炭素社会」、「自然共生型社会」であり、それら三つの社会構築のため、自社での取り組みを考え、電力自由化などへの対応が必要がある。

**玉栄 章宏**  
(たまえあきひろ)

1953年生まれ  
うるま市出身  
（株）きらら総合企画  
取締役社長  
取締役社長

環境・エネルギーのコンサルティング  
沖縄国際大学非常勤講師、県振興審議会委員など

ります。具体的には廃棄物の削減・リサイクル、省エネルギー推進と再生可能エネルギー導入、事務所と周辺・海浜などの清掃活動です。それらにより具体化するためには、環境省が策定した環境経営システムのエコアクション21（EA21）と国際標準化機構のISO14000シリーズの導入などありますが、同友会会員数社が認証取得、継続的活動を行っているEA21の取り組みを勧めたいです。

同友会の会員には廃食用油発電事業、新電力事業、ZEB事業などに取り組む企業も誕生しています。ビジネス連携部会の例で、SDGs（持続可能な開発目標）学習会を開催しました。「将来の子ども達のため、地球環境保全のため、一人ひとりが行動する」ことが求められています。大きく変化する環境経営について、会員挙げて取り組みたいです。

### 働き方改革 管理者の時間管理が義務化されます

最近の話題はなんと「働き方改革」。働き方改革は社員だけの問題ではありません。二〇一九年四月から施行される安全衛生法（第六十六条の八の三）の改正によって、管理監督者

（高度プロフェッショナル制度の対象者を除く）の労働時間の把握が企業に義務付けられました。これまで「管理監督者については残業代は発生しないから、労働時間は把握しない」として「適用除外」としていましたが、管理監督者の時間外労働や休日労働についても時間管理を行うことになりました。

この義務化は労基法ではなく労働安全衛生法で定めているのは目的が「健康管理」にあるからです。管理監督者だからいつでも働いてよいというわけではなく、全体的に労働時間の適正化で健康維持を図る必要があります。

「そんなこと言っても仕事があるから、無理」と言わずに、管理者が率先して長時間労働をしないという姿勢、生産性向上に向けた業務の見直しやチーム力を向上に取り組みましょう。

（プロフィール）  
社会保険労務士  
日本産業カウンセラー  
大学非常勤講師  
市町村行政改革推進委員など  
社会保険労務士法人 オフィスあるふぁ  
TEL 098-870-6686

**青山喜佐子**  
（社会保険労務士法人  
オフィスあるふぁ 所長）

### 浦西支部 大名刺交換会 仕事の効率をあげる3S

三月二十六日、ケニーズ那覇新都心店にて浦西支部大名刺交換会が、三十一名の参加で開催されました。

浦西支部会員の(株)いかわ文明堂・副社長の石川京美氏を講師に「3S学習会」を行いました。3S活動とは、整理(要



懇親会で交流を深める

「そんなこと言っても仕事があるから、無理」と言わずに、管理者が率先して長時間労働をしないという姿勢、生産性向上に向けた業務の見直しやチーム力を向上に取り組みましょう。

銀行への相談と先輩経営者からのアドバイスを受け、奮闘している桑江社長は現在、商品受注も順調にのびており経営方針の「誠実に進化、そして未来へ繋ぐ物造り」をめざしてとあるように、今後の成長が楽しみな例会報告でした。（榎仲松ミト・仲本和美）

らないものと要るものを分ける）・整頓（必要なものの定置、定量、定品）・清掃（身の回りをキレイにする）の三つの事を表しており、「安全な職場」・「効率的な職場」・「快適な職場」を作ることが目的。大きなメリットとして、会社や業務の無駄をなくすことで、商品やサービスの品質を高め、納期を早め、

浦西支部の大名刺交換会は年二回開催し、多くの会員やゲストの方をお呼びし、名刺交換だけでなく、講師を招いた講演や学習会なども企画し開催しております。次年度も大名刺交換会を開催いたしますので、ぜひ他支部の会員さんもお参加ください。（事務局）

# わが社のポポポ

第281回

高幸自動車钣金工場  
代表 高良幸孝氏



高良幸孝氏

三月八日、沖縄産業支援センターにて、那覇支部例会が五十一名の参加で開催されました。  
「失敗の連続! 経営理念と社員教育が社風を変えた」同友会に入ってから血液型まで変わった?」をテーマに、義農味噌(株)社長で愛媛同友会・代表理事の田中正志氏に報告していただきました。  
同社は、一九九六年から二〇〇三年まで、味噌の需要減少で売上が激減。その危機感もあつて年間二十品の新商品を開発しますが、他社で気になる商品の「モノマネ」のように田中氏が一人で考え作っていた事が原因で、売れ行きはいまひとつでした。

## 支部 那覇 「モノマネ」から 社員を巻き込み「本物」へ



田中正志氏

田中氏は、途方に暮れた末、社員を巻き込むこ

## 支部 南部 LRTの導入で コンパクトな街づくりを

三月十四日、南風原町中央公民館にて南部支部例会を二十名の参加で開催しました。  
「産官学民」が本気・本根・本当の協働で実現

とを決断。社員に商品開発を任せ、誕生したのが「さつま汁」でした。初めはうまく売れないながらも二人一組で店頭販売し、お客様との会話の中でニーズが生まれ、売上を伸ばしていきます。  
現在は、経営理念を基に社員と「本物」を売り、マーケティングを作る事に力を注ぎ、全国展開中の義農味噌は、経営理念と社員教育の大切さが伝わる素晴らしい報告でした。(株)普天間商会・普天間直樹)



LRTについて学ぶ参加者

## 支部 八重山 目的達成を支援する コーチングについて学ぶ

三月二十日、石垣市健康福祉センターにて、八重山支部支部例会を十一名の参加で開催しました。  
「コーチング」言葉に馴染みはあるけれど、意味は?と聞かれた時に、答えられる方はなかなかいないのではないですか?

今後の超高齢化社会と人口減少に対応するためには、コンパクトな街づくりが欠かせなく、その手段としてコストの安いLRTが新たな移動手段に最も適しているとのことでした。  
会員はじめ行政、南風原・与那原の議員も多く参加いただき活発な意見が交わされました。「産官学」に民間(中小企業)が加わり、共に学び・共に創る新たな街づくりの一步となりました。(株)たけ事務・竹富久)

## 一つ一つできることから挑戦

今回は、那覇市小禄にある、高幸自動車钣金工場・代表の高良幸孝氏の会社を訪問しました。  
高良氏の会社は、钣金工場、レンタカー事業を営んでおり、钣金工場は今年で創業四十周年になりました。社員は十二名で、钣金工場に九名、レンタカー事業に三名と、平均年齢は四十歳くらいで、社内は和気あいあいとしており、アットホームな環境です。  
高良氏は、専門学校で自動車関係の技術を身に

つけ、大阪の日産自動車に勤めていました。父の会社を手伝いするため帰沖し、手伝いを続けていたうちに、「お前がやれ」という一言で代表を交代しました。  
三十歳の時に引継ぎして六年目になりますが、最初は経営のことは全く無知で、同友会に入会し、経営指針作成講座を受講することで、経営理念やビジョンなどを考えるようになりまし。経営理念は現在作成中で、作成次第、社内に掲げ社員と

共有していきたくと語ります。  
レンタカー事業を法人化にして四年になり、钣金工場は個人のため、法人化に向けて取り組んでいます。土台をしっかりと作り、社員の福利厚生を手厚くし生活を豊かにすることを第一に、将来的には会社を拡大して、社員も増やしていくことを考えているとのことでした。  
最後に、手伝い当時から先代に言われ続けていた、「钣金で預かった車は新車以上に綺麗にすること」をモットーに、朝礼での社員とのコミュニ

**高幸自動車钣金工場**  
代表 高良幸孝氏  
〈那覇支部〉  
所在地/那覇市小禄1185  
TEL/098-857-9627  
事業内容/自動車全般(钣金・塗装・整備・販売)、レンタカー事業

## 社長・社員共育塾修了式 79名が修了、39名が皆勤賞!



井原氏の話熱心に聞く参加者

人・B:心ここに非ずで聴かない人、に分かれてトークし、聴く側の態度がいかに重要かということとを体感によって理解を深めました。そして、人は何かを始める時は一番エネルギーが必要。そこでいかに話を傾け、最初の小さなステップを後押しするか。「井原氏秘伝のシンプルメソッド」を、惜しみなく伝えて頂きました。(株)PLANET P LAN・宮良高彰)

三月十九日、沖縄産業支援センターにて、第十七期社長・社員共育塾最終講が八十二名の参加で開催されました。第十七期は、受講生の中



懇親会の一面

から二十三社七十九名が修了認定を受け無事修了することができました。また三十九名の皆勤賞が表彰され、修了式の際に「最初はドキドキしたが、グ

## ビジネス連携部会ゆるゆる学習会 グローバルに通用するSDGs



SDGsについて学ぶ参加者

上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。中小企業には特に強化しており、SDGsに取り組みすることで、大きな変革「ゲームチェンジ」が起こり、ビジネスチャンスが生まれる可能性があります。一方、既存の産業・市場が淘汰されることが予測されています。  
SDGsの取り組みが本格化すると、社内での取り組みが明確化でき、海外の取引先との交渉や、グローバル化に対応するために欠かせない、学びの深い報告会でした。(事務局)

### 第4回経営サポート学習会 社員は信頼できるパートナー

三月六日、沖縄産業支援センターにて第四回経営サポート学習会が十四名の参加で開催されました。

（株）丸忠・社長で代表理事の喜納朝勝氏に「社員から信頼されていますか？人を生かす経営の実践で良い会社づくりを」をテーマに報告していただきました。



喜納氏の話をする参加者

## 5月支部・部会総会の日程

### 支部

- 北日部 5月13日（月）18:30～21:30  
部時 会場 ホテルゆがふいんおきなわ
- 中日部 5月16日（木）18:30～21:30  
部時 会場 グランメーブルリゾートオキナワ
- 浦日部 5月17日（金）18:00～20:50  
部時 会場 てだこホール
- 那日部 5月14日（火）16:00～19:30  
部時 会場 パシフィックホテル沖縄
- 南日部 5月9日（木）18:00～20:30  
部時 会場 沖縄空手会館
- 宮古部 5月25日（土）16:30～20:00  
部時 会場 レストラン太平山
- 八重山部 (第24回さきしま経営フォーラム)  
部時 会場 5月11日（土）13:00～19:30  
部時 会場 ホテルミヤヒラ

### 部会

- 碧の会 5月27日（月）13:30～16:30  
日時 会場 ザ・ナハテラス
- うりずん 5月24日（金）16:00～19:00  
日時 会場 那覇セントラルホテル
- ゆいま～る 5月15日（水）18:30～21:30  
日時 会場 沖縄産業支援センター

## 那覇支部経営基礎講座第4講 エゴグラムについて学ぶ

三月十一日、那覇支部経営基礎講座第四講が十七名の参加で開催されました。

（株）プレイバック・シアター研究所・副所長の河野信之氏を講師に、「エゴグラムで性格を活かす！」社員の個性を活かし「エゴキキ職場づくり」をテーマに報告していただきました。

エゴグラムとは、性格という本来とらえにくいものを視覚化することが出来るツールです。「厳し

赤石義博氏との出会いをきっかけに「労使見解」を学び始めました。経営者はどんな時でも、全て責任を持つという自覚と覚悟が必要で、社員とのコミュニケーションも、経営者自ら歩み寄って良くしないとけない。社員は信頼できるパートナーであり、人が育つ場を提供すること、経営者が一歩でも前に進ませるといふ姿勢が良い労使関係をつくりま

す。また、社員にアンケートを実施して、言いたいことを伝えるような環境をつくり、改善できる事はすぐに行うことがより良い風土づくりに繋がると話します。

喜納氏の会社では、全員「さん」付けで呼ぶことで平等な人間関係をつくり、経営指針を全社員に浸透させ一緒に経営を考えていくことを大切に、会社の発展にも繋げている、学びの深い報告でした。



エゴグラムを学ぶ参加者

## 第1回合同企業説明会 共同求人活動スタート!

三月十五日、沖縄コンベンションセンターにて、沖縄三十八社、東京六社の参加で、第一回合同企業説明会が開催されました。

二〇二〇年三月卒業予定の大学・専門学校、約七十名が来場し、来場人数は少なかつたものの、同友会の合同企業説明会は「経営者と直接話せる」という魅力の一つで

もあることから、学生さんからは「企業のトップと話せる機会がなかったので、実際に話を聞くことで、興味が湧いてきました。」と、積極的に経営者と話をする学生さんや、何社も企業ブースに座り真剣に聞いている学

例えば、「自由な私」が高い人は、発想力・直観力を発揮する方に多いそうです。

社内で行うことで、相互の性格を把握することができ、人材育成、信頼関係づくりに役立つとのこと。

当日参加された皆さんは、「自身のエゴグラムが当たっている方が多く、とても盛り上がりがありました。（三重金属工業（株）・上地裕介）」



仲村尚吾氏

## 北部支部 6次産業化委員会報告会 食の安心・安全を 求めることが大切

三月二十日、沖縄産業支援センターにて北部支部6次産業化委員会の報告会が北部支部と「ゆいま～る」部会の合同で五十四名の参加で開催しました。

「勝山シークワサーの6次産業化の取り組み」をテーマに、（有）勝山シークワサー・課長の仲村尚吾氏に報告して

今後、さらなる差別化・独自化に向けて体感型の取り組みを地域と連携し、全を求めることが重要だ。着地型観光でブランド構築を目指し、モノを売る前にコト（ストーリー）

ただきました。自社で第1・2・3次産業を行うことで、6次産業を実践し、県内二例目となる国際味覚審査機構で二〇一二年から七年連続で最高位の三ツ星を受賞。さらに、世界で三十一例目・国内で九例目のダイヤモンド賞を受賞するなどの偉業を成し遂げて

を売り、顧客の「ファン化」につなげ事業の基盤維持・拡大に取り組む報告でした。

## 読者の声

「素敵なあの人何処かで見たと『21世紀に輝く』をめぐり「やっぱり」とうっとりしたり、知り合いの活躍を見ては一緒に学ぶ喜びを噛みしめたりしてきた「ニライみらい」取り置いたバックナンバーはなんと九年分。思わず入会年月日を確認した。各活動のまとめでは、皆さんの学びの深さ、素晴らしさに感心するばかり。同友会の魅力が詰まった本紙。今後は取り置くことで安心せず、俯瞰力を養うことを意識して motto とじっくり読むことを誓います。（有）フジ

第6弾！「経営者川柳」の募集を行います。今回のお題は、**「パートナー」**（締切／四月末）六月号の紙面で発表しますので、ドシドシ応募ください。

提出先：沖縄同友会  
FAX：098-859-6208  
メール：doyu@okinawa.doyu.jp

**文進印刷株式会社**

本社 / 〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4  
TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所 / 〒902-0074 沖縄県那覇市仲井真201番地18  
TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357

浦添営業所 / 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14  
TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357

宜野湾営業所 / 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-11-5 1F  
TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357

沖縄営業所 / 〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号  
TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357

糸満営業所 / 〒901-0303 沖縄県糸満市字兼城473-10 グレイスコート102  
TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357

うるま営業所 / 〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5  
TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357

平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006 (プライバシーマーク認定番号24000306 (04)) を取得いたしました。

<南部支部会員>